

## 25CPD017 西部地域 CPD 講演会活動報告

公益社団法人日本技術士会埼玉県支部  
地域活性化委員会西部地域小委員会

1. 活動テーマ:「脱炭素社会を目指す」—欧洲と日本の取り組み動向

2. 開催日時 : 2025 年 12 月 7 日(土) 13 時 20 分～16 時 40 分

3. 開催場所 : ウエスター川越 1階会議室第2・第3

〒350-1124 川越市新宿町 1-17-17

5. 参加人数 : 34 名 (内、運営3名、講師2名)

6. 実施内容 (司会 公益社団法人日本技術士会 埼玉県支部 西部地域小委員会 浜端英男 )

6.1 開会の挨拶(13:20～13:30)

公益社団法人 日本技術士会 埼玉県支部支部長 石田 正雄

6.2 講演1(13:30～14:50)

『ウクライナ戦争と欧洲の気候変動対策について』

講師:足立 治郎氏 NPO 法人「環境・持続社会」研究センター 事務局長

ウクライナ戦争が環境的・経済社会的側面から国際社会へもたらす影響、ウクライナ戦争との関連などと欧洲の気候変動対策の現状並びに日本への影響と今後の展望について講演していただいた。

6.3 休憩(14:50～15:00)

6.4 講演2(15:00～16:25)

『二酸化炭素回収・貯留(CCS)の事業化に向けた現状と課題』

講師:毛利 拓治氏 独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

CCS の概要及び国内 CCS を取り巻く環境について整理した上で、事業化に向けた課題やそれらの課題に対する国や JOGMEC の取り組み、CCS の社会受容性獲得において重要となる、CO<sub>2</sub> 貯留に係るモニタリング技術の役割や課題等に焦点を当てて講演していただいた。

6.5 質疑応答(16:25～16:40)

7. 閉会の挨拶 公益社団法人日本技術士会 埼玉県支部 西部地域小委員会 浜端英男

<所見>講演一でマイクに講師の声を十分拾えなかつたなど機械的な多少の問題はあつた。アンケートでは、「有意義な講演会」、「大変に勉強になつた」など全体として良好な評価をいただいた。また、同じくアンケートで気候変動—脱炭素に対する関連技術への講演要望は多くあり、今年度も引き続き同じテーマで CPD 講演会の企画を進めたい。

以上